



一番大切な日 ～夢の始まりの瞬間～

1年間の学校生活で“一番大切な日”と聞かれると、ほとんどの人が入学式や卒業式と答えると思います。「新しい仲間を迎え、出会いを喜ぶ日」「義務教育を終え、新たな世界への旅立ちを祝う日」だからです。しかし、それ以外にも“大切な日”があります。その日がまさに昨日でした。始業式・入学式を終え、新しい学級での本格的な生活がスタートした日です。この日、学級ごとに委員や係、給食・清掃の分担などを決めなければなりません。学年団集会では、先生方からの呼びかけや集団生活のルールの確認などもありました。とにかく先生方にとっては、“一番忙しい日”でもあるのです。

でも、職員室に帰ってくる先生方の表情には、疲れた中にも充実感が漂っていました。「委員や係がスムーズに決まった」「生徒が進んで動いてくれた」「あいさつの声が大きくて気持ちがいい」などの声が聞こえてきました。全力で取り組む生徒たちの姿に、輝く未来の予感がありました。

今年6月に解散することが決まっているファンキーモンキーベイビーズのアルバムに『走りだそう』という歌があります。右にその歌詞を掲載しましたが、まさに今にピッタリだと思います。

♪後悔なんてしたくないから毎日ラストスパート、♪最後の最後まで自分に負けたくはないだけ、♪僕らは「未来」を変えるため「今」を生きよう…などの部分は、生徒会スローガンそのものです。

♪300と65の坂道 自分の声で乗り越えて行けたならどんな景色が見えるだろう…は、入学式式辞の“越える力”です。

詫中の新しい歴史、一人一人の夢に向かって、350名全員「よーいドン！」

もう何回も転倒を繰り返して 涙を隠してうずくまって
それでもしゃがみこんだ体勢なら高く飛べそうな気がしたんだ
未だ答えはしぼんだまんま その分期待が膨らむんだ
準備OK 位置について よーいドン！

走りだそう 羽ばたく希望に追いつけ 弱い心は追い越して
何度でも今がスタート地点さ
走り出せば胸の中でざわめく 不安や雑音はすべて
風を切る音がかき消していく いつまでも

よーいドン！の合図がきっかけ 始まったスタート
ただ後悔なんてしたくないから 毎日ラストスパート
そーさ 最後の最後まで 自分に負けたくはないだけ
あの日の流した光る汗が 輝く未来へ Fly away
フライング気味でも大丈夫 ルールよりももっと大切な
初期衝動 はやる気持ちで さあ行こう

300と65の坂道 自分の足で乗り越えて行けたなら
どんな景色が見えるだろう
「敗北」とか「勝利」だけで決めるな その間にだって
涙がある そしていくつもの笑顔がある

「過去」はもう変えられない
だから僕らは「未来」を変えるため「今」を生きよう
この瞬間が夢の始まりだ (作詞：FUNKY MONKEY BABYS)

三豊市HPに載りました

三豊市HP「みとよHOTほっとNEWS」に本校の入学式が掲載されています。「希望に胸をふくらませ」として、市内の小学校1校、中学校2校が紹介されていますが、その中に本校が選ばれました。素晴らしい入学式だった証です。新入生の元気の良い返事は、「初心」を思い出させてくれました。

